

国民の安心・安全と  
持続的な成長に向けた  
総合経済対策

～全ての世代の  
現在・将来の賃金・所得を増やす～

<全体像>

第1の柱

全ての世代の現在・将来の賃金・所得を増やす

日本経済・地方経済の成長

- ① 賃上げ環境の整備、中堅・中小企業の生産性向上 ～足元の賃上げに向けて～
- ② 地方創生2.0 ～全国津々浦々の賃金・所得の増加に向けて～
- ③ 成長力の強化 ～将来の賃金・所得の増加に向けて～

過去

デフレ  
コストカット型経済

現在

成長と分配の好循環が  
動き始めている

- ・ 600兆円超の名目GDP
- ・ 100兆円超の設備投資
- ・ 33年ぶりの高水準の賃上げ

分岐点

消費は力強さを欠く

将来

デフレに後戻りしない  
賃上げと投資が牽引する  
成長型経済

第2の柱

誰一人取り残されない  
成長型経済への移行に道筋をつける

物価高の克服

- ① 物価高の影響を受ける低所得者世帯への支援
- ② 地域の実情等に応じた物価高対策の推進 等

第3の柱

成長型経済への移行の礎を築く

国民の安心・安全の確保

- ① 自然災害(東日本大震災、令和6年能登半島地震等)からの復旧・復興、防災・減災及び国土強靱化
- ② 外交・安全保障環境の変化への対応(防衛力の抜本的強化等)
- ③ 「誰一人取り残されない社会」の実現  
(都市部等の防犯対策・闇バイト対策、こども・子育て支援、女性・高齢者の活躍・参画推進等)